

令和7年度サテライト研修
概要一覧

管理番号	カテゴリ	コース名	日数	コース内容	受講料	HPリンク
1	ITサービスマネジメント	[ライブ]ITサービスマネジメント導入によるシステム運用改善	2	ITサービスマネジメントのマネジメントを活用して現状分析を行い、ITサービスマネジメント手法を現場導入する活動の流れを学習します。現場改善を行う際、現状の見え方をいかに総合的に認識・把握することで、適切な改善計画と実行を導き出すアプローチについて、講義と演習によって学習します。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1001
2		[ライブ]運用視点でのシステム開発プロジェクトの勘所～運用は上流工程から～	1	運用フェーズはシステム完成後に始まるものではありません。顧客のニーズを満たしたICTサービスを提供するためには、システム開発の上流工程から関わって顧客要件を理解し、開発部隊と連携してサービス要件を取り込み運用設計を推進していくことが重要です。本コースでは、システム開発各工程で行うべき、運用フェーズに関する管理項目と作業のポイントを、講義と演習によって学習します。演習では、シナリオに基づき運用マネージャーとしてシステム開発プロジェクトに参画し、懸念事項の洗い出しや提案するサービスレベルを検討し、運用要件を定義していきます。[PDU : Ways of Working 6.5]	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1002
3		[ライブ]IT運用におけるヒューマンエラー対策～ヒトを知り、ミスを防ぎ～	2	ヒューマンエラーは、引き起こした「ヒト」だけに原因があるのではなく、取り巻く環境・条件が複雑に絡み合って発生するため、それらを適切に把握したうえで対応や対策を考える必要があります。本コースでは、実際のトラブルや事故事例からヒューマンエラーとは何か？なぜ起きるのか？などを理解した上で、ヒューマンエラーを起こりにくくする具体的な対応方法や防止策について講義と演習を通じて、学習します。明日からのIT運用業務に活かせるヒューマンエラーの分析力や対策・対応のコツを学びます。[PDU : Ways of Working 14]	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1003
4		[ライブ]デジタルビジネス時代のPM・SM入門	1	先行きが不透明で変化の激しいデジタルビジネス時代においては、プロジェクトの中で短期間でビジネス価値（機能）を先ず提供し、利用される中で市場や、利用部門からのフィードバックを得ながら、いかにタイムリーにニーズに応じていくようなマネジメントが必要となります。開発、運用、ユーザが常に一体となって推進していく形態のプロジェクトにおいては、従来のウォーターフォール型プロジェクトを前提とした、PM/SMという項目が意識されなくなり、プロジェクトを成功に導くための観点や行動様式も従来のプロジェクトとは異なるものが求められています。本コースではその勘所を、講義とお持ちのご経験などをベースとした意見交換を行うことで、今後の業務におけるヒントとなる新たな気付きを習得していただきます。	¥18,040	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1004
5		[ライブ]基礎から学ぶシステム運用管理・実践トレーニング	2	障害対応、システム変更対応、サービスレベル設定など、システム運用管理における基本作業を正確かつ効率的に行う方法について、講義と演習により学習します。演習では、サービス業のシステム運用管理事例を題材とし、グループ討議形式で問題点の洗い出しと改善案の策定を行い、各運用管理項目（インシデント管理、障害管理、変更管理、サービスレベル管理など）の理解を深めます。[PDU : Ways of Working 14]	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1005
6		[ライブ]システム運用におけるSLAの作成	1	タイムリーに適切なITサービスを提供するために、限られたコストや人員の中でサービス全体をどう運営するか、ユーザーとサービス提供側の間で明確にしていく必要があります。その際に活用できるのがサービスレベルの合意書であるSLAです。本コースでは、SLAの必要性や期待される効果を理解した上で、導入から運用開始までの流れとそのポイント、運用後の見直し方法について学習します。演習では、作成中のSLAについて改善検討したり、SLAに従って測定されたシステム運用管理状況の分析を行うなど、より実践的にSLAについて検討します。[PDU : Ways of Working 6.5]	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1006
7		[ライブ]システム運用入門～運用起点でITサービスを考える～	1	システム運用の必要性、作業項目、体制について、基本的な考え方を講義と演習を通じて学習します。演習では、日常的な題材を通して、システム運用を行ううえで必要な活動への理解を深めます。[PDU : Ways of Working 6.5]	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1007
8	サーバ	[ライブ]Windows Serverの基礎	2	Windows Serverの製品の特徴、導入後の基本構成（ネットワーク設定、アカウント設定、セキュリティ設定など）、サービスの導入フロー、OSとサービスの管理（障害対策、監視など）機能について、講義と実習によって学習します。これらWindows Serverを導入 / 管理する方向けのコースです。	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1008
9		[ライブ]Windows Serverの応用～Active Directory～	2	Active Directoryの基本的な仕組み（フォレスト、ドメイン、サイト、クラウド活用など）から、Active Directoryの構築、運用管理（アカウント管理、グループポリシー、バックアップ、移行など）について、講義と実習によって学習します。実習では、Active Directoryの構築やオブジェクトの管理、グループポリシーでの制御からバックアップまで一連の環境を構築します。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1009
10		[ライブ]UNIX/Linux入門	3	UNIXおよびLinuxシステムの概要、基本的な使用方法（基本コマンド、ファイル操作、ネットワークコマンド、シェルの利用法など）を学習します。	¥49,390	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1010
11		[ライブ]シェルの機能とプログラミング～UNIX/Linuxの効率的な使用を目指して～	2	UNIXまたはLinux環境におけるシェルの機能とシェルスクリプトの作成方法を中心に講義と実習で学習します。講義では、Bourneシェル、Kornシェル、Bashの特徴を理解して、コマンドラインでの操作が便利になるような方法や定数処理を一括で実行できるようにするシェルスクリプトを制御文も含め修得します。また、基本的なsedコマンド、awkコマンドを使用したテキストファイルのデータ加工方法も修得します。実習では、講義で修得した内容を、Linuxサーバを使用して確認できます。	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1011
12		[ライブ]Linuxシステムの導入と管理	3	Linuxの概要からインストール、ユーザー登録、ソフトウェアの追加、ファイルシステムの管理、ネットワーク設定について講義と実習で学習します。実習では、RedHat系OSを使用し、1人1台のPCにインストールし、その後、ユーザー登録、ソフトウェアの追加、ファイルシステムの管理、ネットワーク設定を行います。	¥67,650	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1012
13		[ライブ]Linuxシステムの運用管理（性能評価とトラブルシューティング編）	2	Linuxシステムの運用において必要となる性能評価とトラブルシューティングについて、講義と実習によって学習します。性能情報を取得する各種OS標準ツールの使用方法や、トラブルシューティングの基本的な流れを修得できます。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1013
14		[ライブ]アジャイルから学ぶ 不確実性の高い時代における柔軟な仕事の進め方	1	不確実性の高い時代においては、変化に対して柔軟に対応することが求められます。本コースでは、アジャイルの考え方や進め方を用いて、計画を見直ししながら価値を高めていく仕事の進め方をワークショップで体験します。また、メンバーと協力してメンバーを排除する場所を学習します。	¥21,560	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1014
15	[ライブ]DevOpsは挑戦の第一歩～継続的に学習し挑戦する組織を目指して～	1	DXが求められる今、アジャイルを実現しプログラムの素早い提供を目指す組織が増えています。しかし、アジャイルによりスピーディーに開発するだけでは価値は生まれません。素早く利用者にデリバリーし使ってもらえるまで価値は生まれます。そこでそのような組織が取り組まなければならないのがDevOpsです。DevOpsにより、開発されたものを素早くデリバリーし、利用者からのフィードバックを得てカイゼンするサイクルを繰り返し、継続的に学習し新たな挑戦をやる組織の文化を作ります。本コースでは、チームや組織の形、ツールや技術など数多くの要素を含むDevOpsについて概要を説明し、DevOpsに取り組み前にやっておきたい疑問点の解消を行います。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1015	
16	[ライブ]業務分析・設計のための業務モデリング 実践トレーニング	2	複雑化するシステム要求を明確にするために業務の見え方手法を演習中心に学習します。手法では、業務の流れを見える化するプロセスモデル、業務で扱う情報の関連を見える化するデータモデルを扱います。事例業務を基に上記2つのモデルの観点で現状業務の見え方、現状業務の問題抽出と解決策検討、新規業務の見え方まで演習します。最後にプロセスとデータの両モデルの妥当性検証を行います。[PDU : Business Acumen 12]	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1016	
17	[ライブ]業務分析設計概説～システム開発における要件定義のまとめ方～	2	情報システム開発における要件定義のうち、業務要件定義を中心に作業手順と主な成果物を講義と演習で学習します。情報システム開発における要件には大きく、経営要件、業務要件、システム要件があります。業務要件を明確にするには、その前提となる経営要件を確認したり、後続するシステム要件との関係についても理解しておく必要があります。それぞれの関係や重要性、作業手順、主な成果物などについて学習します。また、次工程で行うシステム設計とのつながりについても学習します。演習では、事例業務について経営要件を把握し、業務要件やシステム要件を定義します。グループでのディスカッションや成果物の作成により、さまざまな考え方や気づきを得ることが出来ます。[PDU : Business Acumen 12]	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1017	
18	[ライブ]システム要件定義の基礎	2	情報システム開発におけるシステム要件定義の基本的な作業内容と要求工学の基本について講義と演習で学習します。要求工学の基本を踏まえ、機能と非機能（性能、信頼性など）の両面を考慮する必要があるシステム要件の定義について、その重要性や作業内容、事業要件、業務要件との整合性確認などについて学習します。また、次工程で行うシステム設計とのつながりについても学習します。演習では自身の要件定義作業の振り返りや要件定義に関する情報共有、ディスカッション、および事例業務における各要件定義の整合性確認を行います。[PDU : Business Acumen 13]	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1018	
19	[ライブ]要件定義「超」入門	1	要件定義を初めて実施される方は「いったい何をすればいいの?」「要件定義は重要だと聞けど、なぜ?」「どのくらい時間がかかるの?」「何をアウトプットすればいいの?」など、多くの疑問をお持ちだと思います。本コースでは、要件定義に関する様々な疑問に対してグループで討議し、講師の解説とすり合わせることで要件定義に対する理解を深めていただきます。[PDU : Business Acumen 6.5]	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1019	
20	システム開発・運用管理	[ライブ]事例から学ぶ アジャイル開発のプロジェクトマネジメント	1	本研修では、アジャイル開発プロジェクトを遂行するために必要な、アジャイル開発の特徴的な考え方を理解します。また、富士通が担当したアジャイルプロジェクトをモデルとして、プロジェクトマネジメントのポイントを学びます。[PDU : Ways of Working 7]	¥30,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1020
21		[ライブ]アジャイル開発の要求整理術	1	本コースでは、アジャイル開発の要求整理 / 環境構築フェーズにおける要求の洗い出しとプロジェクトバックログやリリース計画の作成について説明します。また、開発開始後に発生するバックログバックログとリリース計画の見直し方法について説明します。	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1021
22		[ライブ]オブジェクト指向基礎～基本概念とUML～	2	システム化対象を把握するための考え方1つであるオブジェクト指向について講義と実習により学習します。オブジェクト指向に必要な基本概念（オブジェクト、クラス、カプセル化、情報隠蔽）と、システム開発作業において利用頻度の高いUMLダイアグラム（クラス図、オブジェクト図、シーケンス図、ユースケース図）について修得します。実習では実際にUMLダイアグラムを作成し、オブジェクト指向の考え方について理解を深めます。本コースで使用するUMLはUML2.0に対応しています。	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1022
23		[ライブ]Webアプリケーション方式設計	2	Webアプリケーションの機能要件、非機能要件を満たすために特に重要な品質要件（パフォーマンス、セキュリティ、データ品質、画面操作性、エラーハンドリング）と、それを考慮したアプリケーション方式について、重点的に講義で説明します。演習では、アプリケーション方式を設計することによって、講義内容の理解を深めます。	¥54,230	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1023
24		[ライブ]ワークショップで学ぶUXデザイン	2	人間中心設計プロセス（利用状況の把握と明示、ユーザー組織の要求事項の明示、設計による解決策の作成、要求事項に対する設計の評価）に基づいて、ユーザービリティエンジニアリングの代表的な手法（インタビュー手法、ユーザ分析、プロトタイプ、ユーザビリティテスト）をケーススタディを通して学習します。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1024
25		[ライブ]アジャイル開発手法によるシステム開発	3	スクラムをベースとしたアジャイル開発の進め方（スプリントプランニング、デイリースクラム、スプリントレビュー、スプリントレトロスペクティブなど）について演習を通して学習します。演習では、アジャイル開発手法（スクラム）の作業内容に基づいて、システム開発プロジェクトを疑似体験します。	¥67,650	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1025
26		[ライブ]CI/CD入門～アジャイルやDevOpsの実践に向けて～	2	アジャイル開発やDevOpsの実践に欠かせない手法であるCI（Continuous Integration；継続的インテグレーション）とCD（Continuous Delivery；継続的デリバリー）を、短期間で学習する入門コースです。バージョン管理、自動ビルド、自動テスト、プロジェクト管理、テラコムの自動化などの継続的インテグレーションや継続的デリバリーに必要な要素を、クラウド上で構築された実習環境で体験します。実習では構築済みの環境とサンプルアプリケーションを使用してCI/CDを体験します。CI/CD環境の構築、プログラマコードやテストコードの書き方は本コースでは取り扱いません。また、ウォーターフォールでのCIの活用のためのポイントについては、参考情報としてテキストに記載します。ビジネスやシステムの変化に対応するために、新たにアジャイル開発やDevOpsに取り組みようとする方にお勧めするコースです。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1026
27	[ライブ]プロダクトオーナー入門	1	スクラムの役割の一つであるプロダクトオーナー（PO）は、プロダクトの価値を最大化する重要な役割であり、スクラムをベースとしたアジャイル開発の成功を左右する存在です。いっぽうで、アジャイル開発の現場では、どのようにふるまうべきか悩みの多い役割でもあります。本コースでは、POとしてあるべき役割とふるまうべき行動を通じた経験によって理解を深めます。	¥16,280	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1027	

令和7年度サテライト研修
概要一覧

管理番号	カテゴリ	コース名	日数	コース内容	受講料	HPリンク
28	システム開発・ 運用管理	【ライブ】テスト駆動開発の基礎	1	本研修ではテスト駆動開発の基礎を学びます。前半では、テキストに沿ってハンズオン形式でテスト駆動開発を体験します。後半では、ペアプログラミングと組み合わせ、プログラミングの課題に挑戦し、理解を深めます。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1028
29		【ライブ】業務分析・設計のための要件定義技法	2	ユーザー企業の経営に役立つシステムを構築するために、システム開発の上流工程で全体最適な業務要件を導き出す技法を学習します。事例業務を基に、現状業務が抱えている問題点の把握、個別問題点を整理して根本原因の特定、解決目的の検討、対策手段の検討を行い業務要件をまとめる演習を行います。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1029
30		【ライブ】システム開発の基礎	1	情報システム開発の入門・基礎知識を学びます。情報システムの変遷や目的、代表的な開発手法、開発の全体像および各工程の作業内容などについて、講義と演習により学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1030
31		【ライブ】ユーザーインターフェース設計の基礎	1	わかりやすい使いやすいユーザーインターフェース（UI）を設計するために必要な基礎的な知識や考え方を講義と演習によって学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1031
32		【ライブ】プログラム開発におけるレビュー・テスト技術の基礎	2	プログラムの品質を確保するためのレビューとテストの基本的な技術（レビューの進め方、テスト技法）について、講義と演習を通じて学習します。演習はグループ形式でレビューやテスト技法の確認・テスト項目抽出・品質評価などを行い、講義内容の理解を深めます。	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1032
33		【ライブ】アプリケーションテスト実践トレーニング	2	システムに求められる品質を確保するために、確実に効果的なテストの方法を学習します。結合テスト、総合テストを中心にテスト項目抽出のポイントや妥当性の判断について講義と演習によって学習します。	¥54,230	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1033
34		【ライブ】アジャイル開発 はじめの一步	1	アジャイル開発に取り組み、押さえておきたい基本的な考え方を説明します。また、アジャイル開発に対するよくある誤解や不安に思われることをピックアップして解説します。	¥30,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1034
35		【ライブ】RFP作成の基礎 ～何故、そのRFPでは伝わらないのか？～	1	RFPの構成要素となる要求や制約、その必要性や記述程度を講義で確認します。システム開発プロジェクトを失敗させないために、RFPを作成する際のポイントを理解していきます。	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1035
36		【ライブ】これだけは押さえておきたい要件定義ドキュメント作成演習	1	要件定義工程の品質向上には、ドキュメントの作成技術が必要になります。要件定義工程のドキュメントは要件をまとめるための書式です。この書式を使って、お客様との合意形成を進め、次工程である設計工程に正確に要件の情報を伝えるという重要な役割を持っています。要件定義工程で作成するドキュメントの種類、作成目的、用途を演習を交えて学習します。（PDU：Ways of Working 13）	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1036
37		【ライブ】システム設計 実践トレーニング	2	システム設計の作業やその考え方を演習を通して修得するコースです。演習では、機能とデータの両面での考え方、ポイントの理解を目的に、事例企業の業務を題材とした画面レイアウトのレビュー、論理データモデルの修正などを行います。演習はグループ形式で行います。参加者同士の意見を交換することで、新たな視点に気づくことができます。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1037
38		【ライブ】システム設計の基礎	1	システム設計工程での作業内容、作業手順、およびその基本的な考え方について、システム設計技術をもとにした説明によって学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1038
39		【ライブ】システム開発におけるユニバーサルデザインの基礎	1	本コースでは、多様なユーザーが快適に利用できるWebシステムのデザイン原則と考え方について講義と演習をおこなって学習します。現代社会は、年齢、性別、文化的背景などの多様性が重要視される時代です。ユニバーサルデザインの理念をWebシステムのユーザーインターフェース設計に取り入れることで、多様性に配慮したユーザーインターフェースを目指します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1039
40		【ライブ】ゼロからはじめるテスト超入門	1	DXに取り組む企業は、人々の生活をより良いものへと変革すべく、新しいデジタルサービスやアプリケーションを次々と開発します。これらのソフトウェアの品質を確保するためには、テストができる人材が不可欠です。また、短い周期でソフトウェアをリリースするには、効果的なテスト手法を選択し、不具合の早期発見・修正をする必要があります。本コースでは、システム開発やテスト経験がない方でもエントリーコースとして品質保証の重要性やテスト抽出の観点について、講義とミニ演習をおこなってゼロから学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1040
41		【ライブ】アジャイルから学ぶ パフォーマンスを発揮するチームの作り方	1	流動性・不確実性の高いビジネス市場状況において、継続的に成果を生むためには、柔軟かつスピーディに対応するチームが必要とされます。一方で、メンバー間での認識の齟齬・自律性の不足などにより、パフォーマンスが発揮できていないチームも散見されます。私たちが備わった目的を達成するためには、チーム作りが大切です。本コースでは、アジャイルにおけるプラクティスを学び、パフォーマンスを発揮するチームの作り方について理解を深めます。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1041
42		【ライブ】ゼロからはじめるシステム設計超入門	1	DXに取り組む企業は、人々の生活をより良いものへと変革すべく、新しいデジタルサービスやアプリケーションを次々と開発します。お客様が満足するデジタルサービスやアプリケーションを提供するには、お客様の要件をどのように実現するか、設計が非常に重要な役割を果たします。本コースでは、設計の重要性や観点について、講義とミニ演習をおこなってゼロから学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1042
43	システム基盤	【ライブ】Webシステム構築の基礎～IIS、.NET、SQLServer～	3	Webシステムを構築する上で、必要な知識（構成要素、サーバーの役割など）、構築方法を実習をおこなって学習します。これにより、Webシステムの構築に必要な一連の流れを確認できます。実習では、マイクロソフト社の製品（IIS、Visual Studio、SQL Server）を使用します。	¥59,070	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1043
44		【ライブ】システム基盤(ITインフラ)要素技術の基礎	1	本コースは、システム基盤の構成要素であるサーバー、ストレージ、ネットワーク、仮想化技術の基礎知識を学習します。	¥19,690	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1044
45		【ライブ】実習で学ぶ3層Webシステム入門(Web/AP/DB)	2	Webシステムは、3つの役割を持つサーバー（Web/AP/DB）によって構成されます。本コースでは、各サーバーの役割や動作の概要を学習し、実習ではサーバーの起動停止や連携設定を体験します。また、Webシステムを支える周辺技術（名前解決、負荷分散、ファイアウォール、SSL/TLS通信など）の概要も学習し、Webシステムの全体像を把握します。これからWebシステムに関わる仕事に従事する方へ向けた入門コースです。	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1045
46		【ライブ】アプリ開発者のための、Dockerで学ぶコンテナ仮想化入門	1	Dockerを実習環境として使用し、コンテナ型仮想化技術の基本的な使用方法を体験します。開発/テスト環境の構築方法や、コンテナ型仮想化によりアプリケーション開発やデプロイ、バージョンアップ作業などがどのように変化するかを学習します。初めてコンテナ型仮想化を使用するアプリケーション開発者向けの入門コースです。	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1046
47		【ライブ】Git入門	1	本コースではバージョン管理の必要性やバージョン管理システムのしくみを講義によって学習します。さらに、分散型バージョン管理システムの一つであるGitの基本的な操作を実際に行いながら確認します。Gitの操作については、コマンド操作とGUI操作の両方を行います。さらに、GitLabを使用したプロジェクト管理についても操作を通して確認します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1047
48	ソフトウェア開発技術	【ライブ】フロントエンドエンジニア向けWebアプリ開発技法 要件定義～テスト	2	Webアプリケーションのフロントエンドにおけるお客様要件を満たすためのデザイン設計の手法について学習します。実習では、ヘルプの設計や各種設計書の作成と、設計書に基づいた実装とテストを行います。	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1048
49		【ライブ】API入門～サービス連携の実現に向けて～	1	近年、各社が自社のビジネス機能の一部をWebを通じてさまざまなサービスを利用・提供する仕組みであるAPI（Web API）で提供することが増えています。他社が提供するAPIを利用することにより、自社システムが他社サービスと連携し、より幅広いシステムやサービスを開発することが可能になります。自社が新サービスを提供する際には、APIもあわせて提供することが求められてきています。本コースではAPIの基礎として、提供されているAPIを利用する方法とAPIを提供する側の視点を講義実習を通して学習します。APIの利用例、提供例、両方の観点を学ぶことでAPIの全体像を把握できます。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1049
50		【ライブ】情報セキュリティ対策実践 Webアプリ開発におけるセキュリティ入門編	1	Webアプリケーションに対する代表的な攻撃手法とその対策について説明します。セキュリティなWebアプリケーションを開発するために必要なセキュリティの考え方や知識、技術について体系的に学習できます。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1050
51	【ライブ】体験操作で学ぶ、Webアプリケーションの仕組み	2	Webアプリケーションを構成する技術とその仕組みについて、講義と実機操作によって学習します。Webアプリケーションを構成するサーバーの種類と役割、クライアント技術およびサーバーサイド技術の特徴や動作の仕組みについて学習します。また、これらのWebアプリケーション開発に必要なクラウドとAPIについても取り扱います。	¥34,870	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1051	
52	データベース	【ライブ】OracleDatabase：SQL基礎 I	3	OracleDatabaseを操作・管理していくうえで必要となるSQLについて講義と実習を通して学習します。実習では、実際にOracleDatabaseを操作しながら、データの検索、挿入、更新、削除などリレーショナルデータベースを操作するSQLの書き方や、また表などのスキーマ・オブジェクトの作成や管理を行います。 ※ご受講に際し、Oracle.comへのユーザー登録が必要となりますので未登録の方はオラクル社サイトにてご確認、登録ください。 <https://www.oracle.com/jp/education/guide/newuser-172640-ja.html>（登録はメールアドレスとなりますが、ご所属企業アドレスでの登録についてはメールアドレスではなく個人アドレスにて登録ください。）	¥105,820	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1052
53		【ライブ】OracleDatabase：PL/SQL基礎	2	SQLの拡張言語であるPL/SQLの基礎を学習します。無名PL/SQLブロックの作成方法や、ストアド・プロシージャ、ファンクションの機能について講義と実習により修得します。実習では、プログラムを作成しながらPL/SQL作成時の基本文法（PL/SQL変数宣言、明示カーソル、コンボット・データ型、エラー処理、ループ、制御構文）を学習します。 ※ご受講に際し、Oracle.comへのユーザー登録が必要となりますので未登録の方はオラクル社サイトにてご確認、登録ください。 <https://www.oracle.com/jp/education/guide/newuser-172640-ja.html>（登録はメールアドレスとなりますが、ご所属企業アドレスでの登録についてはメールアドレスではなく個人アドレスにて登録ください。）	¥80,630	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1053
54		【ライブ】OracleDatabase：PL/SQLプログラム開発	3	PL/SQLによるストアド・プロシージャ、ファンクション、トリガ、およびパッケージの開発・運用・管理方法およびPL/SQLサブプログラム間の依存関係、動的SQLによるコーディング、フレキシビリティの向上方法を講義と実習により学習します。実習では、トリガ、ファンクションの作成、動的SQLによるコーディング・フレキシビリティの体験、およびトリガによるビジネス・ルールの実装を行います。（演習環境はOracle Database 19cを使用します。 ※ご受講に際し、Oracle.comへのユーザー登録が必要となりますので未登録の方はオラクル社サイトにてご確認、登録ください。 <https://www.oracle.com/jp/education/guide/newuser-172640-ja.html>（登録はメールアドレスとなりますが、ご所属企業アドレスでの登録についてはメールアドレスではなく個人アドレスにて登録ください。）	¥105,820	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1054
55		【ライブ】OracleDatabase：管理クイックスタート	2	データベース管理に必要な基礎知識（インストールや環境構築から、バックアップ/リカバリまで）を学習します。Oracle Databaseのインストールからバックアップ/リカバリ、およびパフォーマンス監視まで、データベースの運用を継続するために必要なOracle Databaseの基本的な管理タスクの実行方法を学習します。これからOracleデータベース管理者を目指す方のための2日間演習コースです。（演習環境はOracle Database 19cを使用します） ※ご受講に際し、Oracle.comへのユーザー登録が必要となりますので未登録の方はオラクル社サイトにてご確認、登録ください。 <https://www.oracle.com/jp/education/guide/newuser-172640-ja.html>（登録はメールアドレスとなりますが、ご所属企業アドレスでの登録についてはメールアドレスではなく個人アドレスにて登録ください。）	¥80,630	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp?y=h37&id=1055

令和7年度サテライト研修
概要一覧

管理番号	カテゴリ	コース名	日数	コース内容	受講料	HPリンク
56	データベース	[タイプ]Oracle Database : 管理ネクスト・ステップ	3	Oracle Database のアーキテクチャへの深い理解と、より効率的なデータベース管理方法について学習します。データベース管理に必要な基礎知識に加えて、構築したデータベースを適切に管理できるように、パフォーマンスの監視やユーザー管理、およびバックアップ/リカバリ等について講義と実習を通じて学習します。(演習環境はOracle Database 19cを使用します) ※受講時に際し、Oracle.comへのユーザー登録が必要となりますので未登録の方はオラクル社サイトにて確認、登録ください。<https://www.oracle.com/jp/education/guide/newuser-172640-ja.html> (登録はメールアドレスとなりますが、ご所属企業アドレスでの登録についてはメールアドレスではなく個人アドレスにて登録ください。)	¥105,820	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1056
57		[タイプ]SQL Server データベース管理 応用編	2	SQL Server を用いたシステムを構築・管理するうえで必要となる知識を学習します。インスタンスを考慮したインストール、インデックス作成時のポイントとメンテナンス方法、カラムストアインデックス、インメモリOLTPの基本的な使い方、性能やイベントなどの監視、AlwaysON可用性グループなどの冗長構成を講義と実習を通じて学習します。	¥54,230	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1057
58		[タイプ]データベース性能分析	1	データベースサーバーの性能分析の方法と対処方法について、製品依存しない一般的な知識を講義と実習を通して学習します。	¥26,840	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1058
59		[タイプ]Symfowareデータベース構造と定義	2	Symfoware Serverの構造および構築時の基本となる手順を、講義と実習によって学習します。	¥37,730	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1059
60		[タイプ]Symfowareデータベース運用管理	2	バックアップ・リカバリや領域管理など、Symfoware データベース運用について、講義と実習によって学習します。	¥40,040	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1060
61		[タイプ]SQL Server データベース管理 基礎編	2	SQL Serverを扱う際に必要となる基本知識(製品体系や基本機能)や操作を実習を通じて学習します。実習では、SQL ServerのManagement Studioを使い、データベースやテーブルの作成、権限などのセキュリティ設定、基本的なインデックスの作成、バックアップの取得と復元の実習も行います。	¥47,740	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1061
62		[タイプ]PostgreSQL導入トレーニング	2	これからPostgreSQLを使ったシステム構築を行う開発者/管理者の方を対象として、PostgreSQLのインストール、設定、基本的な使い方について、実習を交えながら学習します。※OSS-DB Silver 対応	¥37,730	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1062
63		[タイプ]PostgreSQL運用管理トレーニング	2	データベース管理とパフォーマンスチューニングに必要な技術と知識を学習し、実習を行います。※OSS-DB Gold 対応	¥62,810	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1063
64		[タイプ]データベース設計(基礎編)	2	データベース設計に必要な知識・手法を、講義と演習によって学習します。前半では、要素技術としてER図の書き方、正規化の概念を学び、後半は、概念設計から物理設計までの個々のタスクを机上演習を通して学びます。	¥41,360	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1064
65		[タイプ]データベース基礎	2	製品に特化しないデータベースの特徴やデータベース管理システムの機能など、データベース全般の基本知識とリレーショナルデータベースの操作言語であるSQLの基本文法を学習します。実習では、実際にSQLを使用し、表の作成から、表の操作(データの検索、追加、更新、削除)、表の削除までの一連の操作を行います。講義で学んだSQLの文法を実習で確認することで、リレーショナルデータベースの基本的な操作ができることを目的としています。	¥34,870	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1065
66	[タイプ]PostgreSQLパフォーマンス診断	1	PostgreSQL運用に必要な知識である、データベース状態の把握、ボトルネックの特定などを、パフォーマンスが低下している状態を調査し、PostgreSQLが持つ機能である実行計画、アクセス統計情報ビューなどを使い確認する方法を学習します。パフォーマンス診断の範囲として、SQL、メモリ領域、インデックス、およびバキューム処理を対象としています。	¥30,360	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1066	
67	ネットワーク	[タイプ]ネットワークの基礎ステップアップ運用編～通信解析&ログ監視～	2	業務のデジタル化が進むにつれ、ネットワークに流れるデータ量が増加し複雑化する中、安定した業務ネットワークを維持するための運用知識が重要となっています。本コースでは、ベンダに依存しない代表的な通信の仕組みやログの見方など、運用に必要な基礎知識を講義と実習を通して体系的に学習します。	¥34,870	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1067
68		[タイプ]ネットワークの運用管理とトラブルシューティング(富士通製品編)	2	ネットワークの運用管理の全体像を把握します。また、運用管理の中で特に重要なネットワークトラブル発生時の対応方法について学習します。より実践的なスキル/ノウハウを修得するために、一般的な企業ネットワークにおけるトラブルシューティングを取り上げて説明します。演習では、富士通製のネットワーク機器を使用します。	¥47,740	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1068
69		[タイプ]無線LANのトラブル防止とトラブルシューティング	1	十分な品質を確保するために欠かせない無線LANのトラブル対策について学習します。事例をもとに、トラブルを未然に防ぐ方法と、万が一トラブルが発生した際のトラブルシューティング方法を学習します。	¥26,840	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1069
70		[タイプ]LAN/WANの設計演習・実践トレーニング	2	ネットワーク設計に必要な要素技術と設計プロセスを学習し、演習によって設計を体験します。ユーザー要件に基づく物理設計・論理設計の演習を行うことで、より実践的なスキルを習得します。	¥41,360	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1070
71		[タイプ]ネットワークの基礎ステップアップ環境編～構成要素&技術動向～	1	昨今、IoT技術の拡大やITサービスの多様化に伴い、複雑化した要件を実現するための要素技術を理解しておくことが求められています。本コースでは、一般的なネットワーク技術動向を把握しながら、主要な要件を基に、企業ネットワーク環境を構成する上で必要な要素技術(リンクアグリゲーション、VRRP、VLAN、無線LAN、モバイルネットワークなど)を学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1071
72		[タイプ]ネットワークの基礎	2	ネットワーク(LAN、WAN、インターネット)の基礎的な用語や技術を体系的に幅広く学習します。TCP/IP/LANについて学習した内容を実践演習で確認します。	¥34,870	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1072
73		[タイプ]体験！SDN～概要からAPIによるネットワーク機器の管理まで～	1	SDN(Software Defined Networking)やネットワーク仮想化の基礎的な用語や技術を学習します。進化するSDNの分野において新たに登場している技術の概要や、各要素技術がどのような目的でどこで使われているのか、実際の操作体験も交えながら学びます。	¥23,210	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1073
74		[タイプ]IPCOM EX/EX2シリーズによるネットワーク設計/構築実践	2	IPCOM EX/EX2シリーズの提供機能であるファイアウォール/サーバ負分散機能の設計/導入作業について学習します。	¥47,740	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1074
75		[タイプ]ネットワークの構築実習・実践トレーニング	2	企業ネットワークの構築に必要な要件や技術について実践演習を中心に学習します。ネットワーク構成図をもとにルーター・レイヤー3スイッチ・レイヤー2スイッチの設定を行います。	¥47,740	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1075
76		プログラミング言語	[タイプ]サーブレット/JSP/JDBCプログラミング～Eclipseによる開発～	3	JavaでWebアプリを実装するために必要なサーブレット/JSP、DBアクセスに必要なJDBCといった、開発現場で必須となるJava要素技術を講義と実習で学習します。要素技術ごとに基本事項を講義と実習で理解していきます。最後に、サーブレット、JSP、JDBCを連携させた一つのWebアプリケーションを実装することで、Javaで作成するWebアプリケーションの全体像とその実装方法を修得できます。JavaでWebアプリを開発する際に押さえておくべき要素技術の主要ポイントを重点的にまとめたコースです。本コースでは実際の開発で多く利用されている、統合開発環境のEclipseを使用しており、学習した内容を開発現場ですぐに実践できます。	¥59,070
77	[タイプ]テスト自動化のためのJUnit基礎		2	近年の開発では、アジャイル型の開発プロセスに代表されるように高品質なソフトウェアを短期でリリースすることが求められています。テスト自動化は、高品質なソフトウェアを短期でリリースするうえで不可欠となる、プログラムの品質向上や開発作業の効率化を実現するための仕組みです。本コースでは、テスト自動化を実現するための単体テストツールとしてJavaの開発現場において広く使われているJUnitを中心に、DBアクセス部品をテストする際に効果的なDbUnit、依存関係のある部品をテストする際に効果的なMockito、およびテスト自動化のポイントについて講義と実習で学習します。	¥47,740	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1077
78	[タイプ]SpringによるWebアプリケーション開発(基礎編)		2	Spring Frameworkの軸となるDI・AOPの考え方をはじめとして、Spring MVCを利用したWebアプリケーション開発、O/RマッピングフレームワークであるMyBatisとSpringを連携したデータベースアクセスについて例題と実習問題をとって構築することで、SpringによるWebアプリケーションの作成方法を学習します。	¥47,740	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1078
79	[タイプ]SpringによるWebアプリケーション開発(REST API編)		1	Javaアプリケーション開発においてもモダン化が進んでおり、Springを利用したアプリケーション開発が注目を集めています。また、APIエコノミーというキーワードに代表されるように、アプリケーション開発においてもAPIの構築や利用は欠かせない技術です。本コースでは、Springを利用してREST APIのサービスとクライアントを作成する方法を講義と実習をとって学習します。	¥26,840	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1079
80	[タイプ]COBOLプログラム(基礎編)		3	COBOLの基本的な文法(ファイルの入出力、計算、帳票印刷の3つの処理)について講義を行い、実習ではプログラム仕様書から領域図、フローチャートを作成し、コーディングを行います。	¥49,390	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1080
81	[タイプ]COBOLプログラム(応用編)		3	COBOLを使用した応用的なプログラム(グループ集計処理(コントロールブレイク)、表操作処理、複数ファイルの突き合わせ処理(マッチング)の3つの処理)について講義を行います。実習ではプログラム仕様書から領域図、フローチャートを作成し、コーディングを行います。	¥49,390	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1081
82	[タイプ]Visual StudioによるWebアプリの開発(.NET Core+MVC基礎編)		3	Visual Studioの機能や操作手法、ASP.NET Core MVCアプリケーションの作成方法を説明と実習によって学習します。実習では、ASP.NET Core MVCアプリケーションによるオンラインショッピングのWebサイトを構築します。	¥59,070	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1082
83	[タイプ]Visual StudioによるWindowsアプリの開発(基礎編)		3	.NET Framework上で動作するWindowsアプリケーションの開発技術を講義と実習をとって学習します。講義では、Windowsアプリケーションのユーザーインタフェースの作成から画面間連携、データベースの参照/更新までを学習します。実習では、Visual StudioとSQL Serverを使用し、データベース連携を伴ったクライアント/サーバー型の受発管理システムを構築します。	¥59,070	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1083
84	[タイプ]JavaによるWebアプリ開発力養成トレーニング～実装/単体テスト～		3	JavaでWebアプリケーションを実装するために必要な「サーブレット/JSP/JDBC」の各要素技術を前提として、設計書(画面仕様やアプリケーション方式など)に基づいた実装と、テストフレームワークであるJUnitとDbUnitを利用した単体テストについて、講義と実習で学習します。実習では、オンラインショッピングのWebアプリケーション開発を題材として、実装と単体テストを実施します。	¥77,220	https://www.fsc-jp/pckkouza/class-p/hp2yeh378id=1084

令和7年度サテライト研修
概要一覧

管理番号	カテゴリ	コース名	日数	コース内容	受講料	HPリンク
85	プログラミング言語	[ライブ]Javaプログラミング基礎	3	Java言語の文法およびオブジェクト指向プログラミングについて実習を通して学習します。	¥59,070	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1085
86		[ライブ]Python入門	1	Pythonを使用するにあたり必要な基本文法（変数、リスト、演算子、制御文など）について学習します。Pythonのライブラリを使用する方法についても、講義および実習をおして学習します。講義では例題プログラムを用いて説明を行い、実習では実際にプログラムを作成して理解を深めます。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1086
87		[ライブ]PythonによるWebアプリケーション開発	1	PythonによるWebアプリケーション作成やデータベース連携を講義と実習によって学習します。フレームワークとして、Flaskおよびdatasetを使用します。フレームワークを用いることで、効率的に開発します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1087
88		[ライブ]Pythonプログラミング応用	1	Pythonプログラミングの応用的な内容として、「オブジェクト指向プログラミング」「モジュール化」「文字列操作」「リスト内包表記」等を学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1088
89		[ライブ]VBプログラミング基礎	3	VBを使用して、.NET Framework 対応アプリケーションを開発する際に必須の基本文法（変数、定数、配列、制御構文）に加え、オブジェクト指向プログラミングに必要な文法（継承、インターフェイス、オーバーライドなど）を講義と実習を通して学習します。実習は、理解度やレベルに合わせて自分のペースで進められるように、学習テーマごとの実習問題を豊富にご用意しています。実習問題は、フローチャートを描載し、アルゴリズムを苦手とする方も理解しやすいようにプログラムの流れを可視化しています。	¥49,390	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1089
90		[ライブ]ゼロからはじめるPythonによる日常業務効率化	1	Pythonを用いて、定常業務（ファイルディレクトリ操作、Excel操作など）を自動化します。日常業務でありがちなシナリオをベースに、Pythonのライブラリを使って効率化する方法を学習します。ご紹介するサンプルプログラムをアレンジすることで、プログラミング経験の有無を問わず、すぐに業務に活用いただけます。	¥19,690	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1090
91		[ライブ]ネクストステップPythonによる日常業務効率化	1	Pythonのライブラリを使った定常業務の効率化について、一歩進んだノウハウを学習します。HTML文書から必要なデータを抜き出す方法（Webスクレイピング）や、ある結果をトリガーとしてメール通知を行う方法などを学習します。	¥19,690	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1091
92		[ライブ]C#プログラミング基礎	3	C#を使用して、.NET Framework 対応アプリケーションを開発する際に必須の基本文法（変数、定数、配列、制御構文）に加え、オブジェクト指向プログラミングに必要な文法（継承、インターフェイス、オーバーライドなど）を講義と実習を通して学習します。実習は、理解度やレベルに合わせて自分のペースで進められるように、学習テーマごとの実習問題を豊富にご用意しています。実習問題は、フローチャートを描載し、アルゴリズムを苦手とする方も理解しやすいようにプログラムの流れを可視化しています。	¥59,070	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1092
93		[ライブ]C言語プログラミングの基礎	3	C言語のプログラミング方法について、順次、分岐、繰り返し処理方法と関数作成方法を講義と実習を通して系統的に順序だてて学習します。実習では、キーボードやディスプレイなどの標準入出力の操作方法から、変数、配列、構造体などのデータ型の理解、関数とポインタの組み合わせによる効率的なデータ処理方法を学習します。	¥49,390	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1093
94		[ライブ]プログラミング入門(Java編)	1	プログラムを作成するにあたり必要な基本文法（変数、配列、演算子、制御文など）について学習します。講義ではJava言語を使用した例題プログラムを用いて説明を行い、実習では実際にプログラムを作成して理解を深めます。	¥19,690	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1094
95		[ライブ]ビジュアルプログラミングから始めるプログラミング入門	1	ビジュアルプログラミングツールにより基本的なアルゴリズム（順次構造、分岐構造、反復構造）を学習します。さらにビジュアルプログラミングツールで作成したブロックの組み合わせをソースコードに置き換えて実行することで、プログラミング言語によるプログラミングの流れを理解します。プログラミング言語はPythonを使用し、簡単なプログラムを作成します。	¥19,690	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1095
96		[ライブ]プロジェクトマネジメント技法の実践～品質分析、進捗分析、対策編～	2	プロジェクトを推進する際に重要な「品質分析」「進捗分析」などの分析技法や、「障害多発」「進捗遅延」などの問題に対する解決策の立案について、システム開発事例の演習を通して学習します。(PDU: Ways of Working 14)	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1096
97		[ライブ]システム品質の計画	1	システム品質を確保するために特に重要なことは「品質計画」を事前に作成することです。本コースでは、「品質計画」に書くべき要素、品質目標・品質指標の考え方、レビューのプロセス設計、検証（テスト）の考え方、分析・評価の方法、品質体制、品質教育などを、講義と二演習を通して学習します。(PDU: Ways of Working 7)	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1097
98		[ライブ]プロジェクトにおけるコンフリクト対応のすすめ（基礎知識編）	1	プロジェクトの生産性を向上するには、多様な意見を共有した創造的な活動が不可欠です。しかし、実際には異なる意見に対し個人的な攻撃として受け止めてしまい、非生産的な場になってしまうことは少なくありません。また日本では「空気を読む」「長いものに巻かれる」「出る杭は打たれる」と言われているとあり、自分自身の考えを述べずにコンフリクトを避ける傾向があります。しかし、現在の日本企業はグローバル化に伴い仕事の進め方が大きく変わってきており、今後は多様性を尊重しながら建設的なコンフリクトを行うことが重要視されると考えられます。本コースでは、コンフリクトが単なる衝突、抵抗、主張の対立で終わらずに、成長と学習、創造性と革新を促進するために必要なスキルを学びます。(PDU: Ways of Working 1, Power Skills 6)	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1098
99		[ライブ]知っておくべきプロジェクトマネジメント（PMBOK 7版）	1	効果的なプロジェクトマネジメントを行うために、プロジェクトマネージャーおよびプロジェクトに関わる人が意識すべき基礎的な事項を学習します。PMBOKガイド（R）第7版では、意図した成果をより重視するために、従来のプロセスベースの標準から原理・原則ベースの標準に移行しています。このコースでは、PMBOKガイド（R）第7版の12個の原理・原則と、8個のパフォーマンス領域について学習します。(PDU: Ways of Working 3,5, Power Skills 2, Business Acumen 1.5)	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1099
100	[ライブ]じっくり学ぶプロジェクトマネジメント（PMBOK 7版）	2	PMBOKガイド（R）第7版では、意図した成果をより重視するために、従来のプロセスベースの標準から原理・原則ベースの標準に移行しています。このコースでは、PMBOKガイド（R）第7版の12個の原理・原則と8個のパフォーマンス領域について、演習に取り組みながら学習し理解を深めます。演習では、モデルや方法、ドキュメントの作成を実践します。(PDU: Ways of Working 6, Power Skills 6, Business Acumen 2)	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1100	
101	[ライブ]品質管理ノウハウと実践力の養成	1	プロジェクトおよび組織の品質向上・プロセス改善活動を推進する上で必要となる「品質管理ノウハウ」と「品質管理実践力」を講義と演習によって学習します。自プロジェクトの特性を考慮した品質目標の立て方、品質計画の策定方法及びコントロール技法について学習します。	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1101	
102	[ライブ]プロジェクト計画	2	情報システム構築プロジェクトの計画策定に必要な知識と計画作成方法を説明と演習を通して学習します。演習では、スケジュール、コスト計画、体制構築、リスク計画、および調達計画の立案を行い、実践的なスキルを修得します。(PDU: Ways of Working 14)	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1102	
103	[ライブ]プロジェクトの実行とコントロール	2	プロジェクトをマネジメントしていくサイクルの中の「実行プロセス群」と全体を通じて、2日目の演習を通じて「監視・コントロールプロセス群」において、意識すべき観点を学習します。1日目は講義を中心に基本的な事項を学習して、2日目の演習を通じて講義内容の確認を行います。(PDU: Ways of Working 14)	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1103	
104	[ライブ]システム開発におけるWBS作成と見積り	1	システム開発プロジェクトにおける開発システムの規模、工数、費用を見積る基礎的な考え方、手法、留意点を学習します。(PDU: Ways of Working 7)	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1104	
105	[ライブ]プロジェクトマネジメント入門～プロジェクトの「なぜ?」に答える～	1	プロジェクトメンバーが、プロジェクトマネージャと連携してプロジェクトを進めるにあたり、重要なポイントを学習します。プロジェクト計画の必要性やプロジェクトマネージャの役割などについてQ&A形式のテキストを使用し、グループ演習や個人演習で「なぜ?」を考えながら学習します。(PDU: Ways of Working 7)	¥19,690	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1105	
106	[ライブ]プロジェクトマネジメントの基礎	1	プロジェクトの開始から終了までの全体的な流れ、およびその流れの中でのプロジェクトマネージャとして、意識すべき観点について、講義を中心に基礎的な事項を学習します。(PDU: Ways of Working 7)	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1106	
107	[ライブ]現行踏襲プロジェクトの勘所	1	「現行踏襲」というキーワードの下に実施されるシステム再構築プロジェクトは近年増加の一途をたどっています。その増加にもとって、品質・納期・コストや顧客満足を満たせず失敗プロジェクトとなる例も後を絶ちません。「現行通り」というお客様要件は、一見容易に思いますが、多くの失敗のタネを含んでいます。本コースでは、一般論に富士通現場プロマネのノウハウを加味した、「現行踏襲とは何か」「なぜ問題が起こるのか」「再構築企画時のポイント」「計画策定時のポイント」「現行踏襲15の心得」などを学習します。また、座学だけでなく、富士通グループの事例を基にしたケーススタディや議論の中で、受講者の暗黙知の形式知化を促し、あるべき論に留まらない実践的な「現行踏襲プロジェクト成功の勘所」を掴みます。(PDU: Ways of Working 7)	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1107	
108	[ライブ]システム品質の基礎	1	システムの品質を確保するには、現状を分析し問題の早期発見をすることが重要です。本コースでは、データを使った品質分析の必要性と、実際に分析を行うための手法であるQC7つ道具（パレート図、特性要因図、ヒストグラムなど）と統計的手法（正規分布、四分位範囲、箱ひげ図など）の活用方法、システム品質と改善の考え方について学習します。(PDU: Ways of Working 7)	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1108	
109	[ライブ]ゼロから学ぶプロジェクトマネジメントの基本	1	プロジェクトマネジメントの要素である、スコープマネジメント、スケジュールマネジメント、コストマネジメント、品質マネジメント、リスクマネジメント、調達マネジメントの基本事項について、講義と演習を通して学習します。(PDU: Ways of Working 7)	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1109	
110	[ライブ]ソフトウェア品質特性に着目した品質計画の立案	1	一般的に、システム開発の上流工程における要件定義およびそれに基づく品質計画の策定についての必要性、重要性が認識されているにも関わらず、十分に果たされず結果的に運用フェーズでの品質低下を招くケースが多く見られます。本コースでは、講義と演習を通じて、ISO25000に準拠して自プロジェクトの品質特性を捉えた適切な品質計画の立案やIPAの「非機能要求グレード」を活用した非機能要求の確認を学習します。(PDU: Ways of Working 3, Power Skills 2, Business Acumen 2)	¥30,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1110	
111	[ライブ]ゼロから学ぶプロジェクトマネジメントの基本～チームマネジメント編～	1	プロジェクトは、多くの場合、異なる組織から集められたメンバーでプロジェクトチームを編成します。異なる文化、経験、価値観をもつメンバーを取りまとめ、プロジェクトを成功させるために必要となるリーダーシップとチームマネジメントについて、講義と演習を通じて学習します。(PDU: Power Skills 6.5)	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1111	
145	[ライブ]プロジェクト成功のためのチームビルディング～多様性を活かす～	1	プロジェクトは複数のチームで構成され、チームメンバーが中心となって成果物を作り上げていくため、プロジェクトの成功にはチーム（パフォーマンス）の向上が不可欠です。また、変化の激しいVUCAの時代では、多様性を発揮し様々な意見を出し合い、柔軟に変化に対応していくことが価値の提供につながります。本コースでは、組織で働くすべての人々を対象にしたEverything DISC(R) ワークプロセスのアセスメントを実施し、多様性を発揮するチーム作りに必要な「自己理解」「他者理解」「場に応じた適切なコミュニケーション」について学びます。演習では、多様性を発揮できるチームビルディングに効果のある取り組みについて疑似体験します。Everything DISC(R)は、効果的なコミュニケーションを行うためのコミュニケーションツールです。(PDU: Ways of Working 1, Power Skills 6)	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-p/hp2yeh378id=1145	

令和7年度サテライト研修
概要一覧

管理番号	カテゴリ	コース名	日数	コース内容	受講料	HPリンク
112		[ライブ]Microsoft Azure Administrator	3	IT技術者の方を対象に、Azureサブスクリプションの管理、仮想マシンの作成と拡張、ストレージの実装、仮想ネットワークの構成、データのバックアップと共有、Azureとオンプレミスサイトの接続、ネットワークの管理、Azure ADの実装などについて学びます。	¥77,220	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1112
113		[ライブ]Microsoft 365 Fundamentals(パッケージ付き)	1	Microsoft 365 クラウド サービス製品に焦点を当て、クラウドサービスやSaaSクラウド モデルを採用する際の基礎知識を提供します。クラウドコンピューティングの概要、Microsoft Azure について紹介し、Microsoft 365 と Office 365 の違いを学びます。Microsoft 365 の詳細なレビューを行います。これは、Microsoft オフプレミス サービスと Microsoft 365 クラウド サービスの比較、Microsoft 365 のエンタープライズ モビリティのレビュー、Microsoft 365 サービスのコラボレーション方法についての分析などが含まれます。セキュリティ、コンプライアンス、プライバシー、および信頼が Microsoft 365 でどのように処理されるかを分析し、Microsoft 365 サブスクリプション、ライセンス、請求、およびサポートのレビューについて学びます。[MCP Fundamentals試験バウチャーチケット1枚(UUW19E)]がついています。	¥27,940	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1113
114		[ライブ]Power Apps/Power Automateによるノーコード・ローコード開発基礎	1	本コースでは、ノーコード・ローコード開発の概要を紹介します。プラットフォームはMicrosoft Power Platformを使用し、ビジネス価値や製品機能について学習します。実機操作を通じてノーコード・ローコード開発でどのようなことが実現できるかイメージを掴んでいただきます。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1114
115		[ライブ]Microsoft 365 Fundamentals	1	Microsoft 365 クラウド サービス製品に焦点を当て、クラウドサービスや Software as a Service (SaaS) クラウド モデルを採用する際の基礎知識を提供します。クラウドコンピューティングの概要、Microsoft Azure について紹介し、Microsoft 365 と Office 365 の違いを学びます。次に、Microsoft 365 の詳細なレビューを行います。これは、Microsoft オフプレミス サービスと Microsoft 365 クラウド サービスの比較、Microsoft 365 のエンタープライズ モビリティのレビュー、Microsoft 365 サービスのコラボレーション方法についての分析などが含まれます。次に、コースでは、セキュリティ、コンプライアンス、プライバシー、および信頼が Microsoft 365 でどのように処理されるかを分析し、Microsoft 365 サブスクリプション、ライセンス、請求、およびサポートのレビューについて学びます。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1115
116	技術トレンド	[ライブ]クラウドマスト時代におけるクラウド基礎	1	「クラウドマスト」時代において必要となるクラウドの基礎知識について学習します。本コースでは、2つのシステム形態 (SoR&SoE) において、クラウドを導入する際の考え方や考慮点を紹介します。また、システム構築におけるオンプレミスとクラウドの違いから、クラウドの活用方法、クラウド特有の機能について、演習を交えて一日で効率的に学びます。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1116
117		[ライブ]Microsoft Azure入門	1	Microsoft Azureの概要や特徴、コンピューティングやデータ管理機能などの主な構成要素、Azureの関連サービスやAzureの代表的な利用シナリオについて学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1117
118		[ライブ]パブリッククラウドの提案演習～既存システムのクラウドシフト～	2	本コースではパブリッククラウドの導入を検討している顧客に対して、顧客ヒアリングや提案書作成をロールプレイ形式で体験します。特徴が異なる複数の業務をクラウド導入の対象にすることにより、業務要件に応じたクラウド提案を行うことの重要性を学びます。実業務に近い形でワークショップを行うことで、より実践的な顧客へのアプローチ方法を学ぶことが可能です。	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1118
119		[ライブ]まずはやってみる！クラウドで作る簡易Webシステム	1	クラウドでの簡易的なシステム構築体験を通じて、クラウドの利便性や特徴を速習するコースです。コースでは、クラウドの原理原則などの前提よりもまずは触って体験することで、より実感を持ってクラウドを理解することを目指しています。また、受講を通じて前提知識の不足などへの気づきを促し、本格的なクラウド学習に向けた事前チェックの観点も含んでいます。	¥14,410	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1119
120		[ライブ]まずはやってみる！クラウドで作るファイルサーバーと認証基盤	1	クラウドでの簡易的なシステム構築体験を通じて、クラウドの利便性や特徴を速習するコースです。本コースでは、知識としてクラウドの定義などを覚えることに重きを置くのではなく、体験としてクラウドに触れることに重きを置き、実感を持ってクラウドを理解することを目指しています。また、受講を通じて前提知識の不足などへの気づきを促し、本格的なクラウド学習に向けた事前チェックの観点も含んでいます。	¥14,410	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1120
121		[ライブ]ローコードを活用した開発プロセス演習	1	ローコード技術者に必要な開発プロセスの成果物等について、講義・演習を通じて学習します。演習ではローコードを前提とした一連の開発プロセスを体験します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1121
122		[ライブ]ISMS実践トレーニング～ポリシー、リスクアセスメント、管理策の選択～	2	情報セキュリティ上のリスクは、企業や組織、団体に大きな損失をもたらすため、適切な管理が事業活動の中で必要不可欠となっています。本研修では、企業や組織、団体の情報セキュリティ対策を効果的に進めていく上で必要な情報セキュリティマネジメントシステムの構築・運用についての基礎知識 (ポリシーの整備やリスク分析など) を体系的に講義で学習します。また、情報セキュリティマネジメントシステムを構築・運用するための留意点についてグループ演習を交えながら学習します。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1122
123		[ライブ]ISMS内部監査実践トレーニング～ロールプレイによる実務スキルの修得～	2	情報セキュリティを有効にマネジメントする上で、監査や是正は非常に重要なプロセスです。本研修では、監査部門と被監査部門に分かれて監査実務を体験するロールプレイング演習を通じて、監査人および被監査部門に必要な監査実務の主要スキルを修得します。	¥54,230	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1123
124		[ライブ]情報セキュリティリテラシー～若手としての必須知識と日常の対策～	1	信頼される安全な情報管理やサービス提供の実現に向けて必要となる情報セキュリティ分野の基本知識について、組織の一人としてのリスクをベースにした体系的に講義と演習を通じて学習します。	¥19,690	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1124
125		[ライブ]基礎から学ぶ情報セキュリティマネジメント～管理者や監査人のスキル修得～	1	情報セキュリティ上のリスクは、企業や組織、団体に大きな損失をもたらすため、適切な管理が事業活動の中で必要不可欠です。本研修では、企業や組織、団体の情報セキュリティを効果的に進めていく上で必要な情報セキュリティマネジメントの取り組みについて講義と演習を通じて学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1125
126	情報セキュリティ	[ライブ]情報セキュリティ対策実践シリーズ 基礎セキュリティ設計トレーニング編	1	セキュリティ対策は、出来上がったシステムに対してあとから行うのが非常に難しいといわれています。設計の段階からセキュリティ対策を行っておかないと後手後手の対策に悩まされるを得ません。そこで、本コースではインターネット公開システムにおけるシステム基礎のセキュリティを保持するための設計を、演習を通して学習します。講師が講義をするスタイルではなく、前提コースの内容をインプットとして演習し、受講者間での発表と講師のアドバイスを通じて設計の勘所を習得していただきます。	¥30,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1126
127		[ライブ]情報セキュリティ対策実践シリーズ 実機で学ぶネットワークセキュリティ編	2	ファイアウォールを中心としたネットワークセキュリティ技術の特徴や機能、およびファイアウォール構築のポイントについて学習します。また、ファイアウォールの設定を中心にした実習を行い、ネットワークのアクセス制御や動作について学習します。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1127
128		[ライブ]情報セキュリティ対策実践シリーズ セキュア環境構築ステップアップ編	1	セキュリティ製品は数多くの種類があり、どの製品がどのような効果を生揮するのかを把握するのが困難な場合があります。また、自社に構築されたセキュリティの環境を行き当たりばったりで変更するわけにはいき、「なぜこの製品を導入したのだろう」「なぜこの設定になっているのだろう」と疑問に思っても解決する術がない場合が多いです。そこで本コースでは、実際に構築された環境にふれることで、ファイアウォール・IDS/IPS、WAF、サンドボックスなどの各セキュリティ製品がどのような効果を生揮するのか、各セキュリティ製品の設定を変更することによる効果を体験することで、自社のセキュア環境構築・運用に役立てることができま	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1128
129		[ライブ]サイバー攻撃対策実践シリーズ 動かして学ぶサイバーセキュリティ基礎編	2	標的型攻撃をはじめとした、サイバーセキュリティに関する基礎知識を習得するコースです。サイバーレンジ (サイバー攻撃や防御の演習を行うための訓練場) を使用して、典型的な攻撃パターンを実際に体験し、攻撃の様子をリアルタイムで確認します。さらに、その攻撃された環境を解析して攻撃者の痕跡が見つけられることを体験します。サイバーセキュリティに関する基礎知識を習得したい方向けのコースです。攻撃の詳細や解析の手法など技術的な内容の詳細につきましては上位コースのご受講をご検討ください。	¥66,330	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1129
130		[ライブ]情報セキュリティ対策実践基礎から学ぶセキュア環境構築・運用入門編	2	情報セキュリティ上のリスクは、企業や組織、団体に大きな被害や影響をもたらすため、適切な予防と事後対応が事業活動の中で必要不可欠となっています。本研修では、情報セキュリティ対策を進めていく上で基本となる、アクセス制御技術、認証技術、暗号利用技術、ウイルス対策技術などの基礎知識を体系的に講義で学習します。また、それらの対策技術を活用したセキュアな環境構築・運用するための留意点をシミュレーター実習およびグループ演習を交えながら学習します。	¥41,360	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1130
131		[ライブ]Excelで学ぶ統計学入門	1	企業や組織は、業務データを大量に保有しています。今までは管理しきれないため見過ごされてきたデータ群を記録・保管して即座に解析することで、ビジネスや社会に有用な知見を得て、これまでにないような新たな仕組みやシステムを産み出す可能性が高まります。本研修では、データ活用の礎となる統計学の手法を講義から理解し、数値の捉え方を業務データに基づいて学習します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1131
132		[ライブ]データドリブ思考ワークショップ	1	データドリブでの業務改革が必要とされている中で、既存業務の中でデータ活用のポイントを学習します。データドリブで業務を改善していくうえで、注目のべきは意思決定プロセスの課題となります。本コースではデータドリブで業務を見直す上での思考フレームをもとに、データ活用の入り口を理解します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1132
133		[ライブ]ビジネスユーザーのためのデータサイエンス実践ワークショップ	1	本コースでは、さまざまなデータをビジネスに活用するための「データサイエンス」についてワークショップ形式で学習します。業務課題をテーマに分析を実践することで「データ分析」のスキルを鍛えるとともに、分析結果をどのように解釈しアクションや提言に繋げていくべきかといった「データ活用」の実践スキルを習得します。	¥26,840	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1133
134	データ活用	[ライブ]Pythonによるディープラーニング入門～画像認識編～	2	ディープラーニング技術の登場により、画像認識の性能が飛躍的に向上し、様々な分野で活用されています。本コースでは、ディープラーニングによる画像分類を中心に、代表的なディープラーニングフレームワークであるPyTorchを使用した実装方法について、講義および実習をおこなって学習します。	¥54,230	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1134
135		[ライブ]Pythonによるデータアナリティクス～Step2 機械学習基礎編(分類・回帰)～	2	Pythonの代表的な機械学習ライブラリ「scikit-learn」などを使った機械学習の全体像を、講義・演習により学習します。はじめに機械学習を適用する方が知っておくべきこと (分類、回帰、交差検証、パラメータ調整など) を学習します。Pythonを使ってはじめて機械学習を適用される方向けのコースです。	¥47,740	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1135
136		[ライブ]体験！ディープラーニング	1	ディープラーニングの基本的な概念である、ニューラルネットワークの構造とニューラルネットワークの中を情報が伝播していく仕組みを学習します。ハンズオンでは、ディープラーニングの代表的な活用分野である画像分類をおこなって、分類精度を向上させていくプロセスを体験します。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1136
137		[ライブ]Pythonによるデータアナリティクス～Step1 可視化・解釈編～	1	近年、Pythonはデータサイエンスの中で、標準的なデータ分析の手段として活用されています。本コースでは、データの表操作や可視化を中心に、Pythonのデータ分析ライブラリである「Pandas」「matplotlib」などを使ったデータ分析の基礎を講義・演習をおこなって学習します。今後Pythonを使った機械学習手法を習得したい方にとっての入門コースです。	¥23,210	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1137
138		[ライブ]Pythonによるデータアナリティクス～Step3 機械学習応用編(データ加工)～	2	データ分析作業の8割を占めるといわれている「前処理」について学習します。データ分析の精度は「前処理」で決まると言われるほど、分析結果に大きな影響を与えます。本コースではPythonを使い、数値データの前処理を中心に学習します。	¥54,230	https://www.fsc-jp/p/ckkouza/class-0/hp2yeh378d=1138

令和7年度サテライト研修
概要一覧

管理番号	カテゴリ	コース名	日数	コース内容	受講料	HPリンク
139	データ活用	【ライブ】ExcelユーザーのためのTableau入門	1	TableauはExcelを使5時の感覚や思考パターンで使い始めると、意外な部分で頭き習得に時間がかかる手があります。本講座ではTableau Desktopの基本的な使い方をExcelユーザーの視点でハンズオン形式で紹介していきます。また講座内ではExcelとTableauの利用シーンの違いを具体例を提示しながら説明いたします。	¥26,840	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1135
140		【ライブ】AIプロジェクトの進め方～企画から運用の勘所～	1	機械学習をはじめとする人工知能を活用したシステムやサービスが目される中、AIならではのプロジェクトの進め方が必要とされています。本コースではAIプロジェクトの全体像や必要なリソース、各フェーズにおけるAIプロジェクトならではの注意点やポイントについて講義と演習をおして学習します。	¥30,360	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1140
141		【ライブ】データサイエンス入門～データ活用の観点と代表的な分析手法～	2	本コースでは、さまざまなデータをビジネスに活用するための方法論「データサイエンス」について学習します。データ活用人材の共通認識としての分析知識・スキルを実機操作を交えて身に付けます。加えて、ビジネスに活用する観点をケーススタディを基に学習します。AIを含むデータ活用人材にとってベースとなる知識・スキルを2日間で習得できます。	¥47,740	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1141
142		【ライブ】Tableau応用機能 計算とデータ整形編	1	Tableau Desktop の機能を使用したデータの整形、複数のデータソースを組み合わせた分析、さらに LOD計算やセットおよびパラメータとアクションの組み合わせといった、より高度な知識やテクニックを習得します。実際に Tableau Desktop を操作する演習を交えながら、効率的に知識とスキルを身につけます。	¥30,360	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1142
143		【ライブ】Tableau応用機能 ビジュアライズ編	1	グラフの種類を選びながら各グラフを作る際の留意点を Tableau の機能で習得します。また Tableau を使った様々なビジュアライゼーションの作り方や、見やすく使いやすいダッシュボードを作るためのポイントやテクニックを習得します。	¥30,360	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1143
144		【ライブ】Azure OpenAI Serviceを使用した生成AIアプリケーション構築入門	1	AI技術は企業にとって重要な戦略技術となっており、ChatGPTの登場は新たなAIブームを引き起こしています。Azure OpenAI ServiceはAzureのセキュリティ環境上でOpenAI社が提供する高性能なAIを利用することができるサービスです。本コースでは、Azure OpenAI Service を使った、基本的な生成 AI アプリケーションを実装する方法や検索拡張機能（RAG）を実装する方法を学習します。	¥30,360	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1144
146	Web制作・開発	【ライブ】Web技術者のためのREST API開発（JS編）～構築から利用まで～	2	JavaScriptとNode.js、expressを使用したREST APIの実装方法および、jQueryを使用したREST APIとの連携方法を、説明と実習を通して学習します。REST APIの構築と利用をとおし、Web技術者も、サーバサイドの実装方法について理解を深められます。実習では、Node.jsを使用したWebサーバの起動からWebブラウザへのデータ送信方法までを体験します。また、REST APIから送信されたデータを、クライアント側で実行するJavaScriptで取得する方法も確認します。	¥41,360	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1146
147		【ライブ】体験！初めてのReact.js～SPA（シングルページアプリケーション）開発編～	1	React.jsは近年注目されているユーザーインターフェース構築のためのJavaScriptライブラリです。本コースではReact.jsでWebアプリケーション開発をするための基本を学習します。コンポーネントなどの概念や、JSXといった基本構文を学習しながら、簡単なSPA（シングルページアプリケーション）を実装します。	¥23,210	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1147
148		【ライブ】Vue.jsによるSPA（シングルページアプリケーション）開発	2	近年のWebアプリケーション開発では、表示速度・パフォーマンスを向上させる「シングルページアプリケーション（SPA）」が注目されています。SPAを作成するうえで、view層（画面）に特化したオープンソースのフレームワーク「Vue.js」が人気を集めています。本コースでは、SPAの概要から、Vue.jsの基本構文についてハンズオンを中心とした講義、および、簡単なSPAを作成する実習によって、明日から使えるVue.jsを学習していただきます。	¥41,360	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1148
149		【ライブ】jQueryによるWebアプリケーション開発	2	jQueryによるHTMLの操作やイベントリスナーの設定方法を学習し、対話型Webアプリケーション（ユーザーの操作に応じて動的にページの一部を書き換えて処理を進めていくWebアプリケーション）を作成します。また、Ajaxの手法を使用した非同期通信を学習し、ユーザーの操作と並行して処理を行い、ユーザーの待ち時間を減らせるWebアプリケーションを作成します。	¥34,870	https://www.fisc.jp/p/ckkouza/class/p/hp2ywh378id=1149